

## 令和5年度 匝瑳市地域包括支援センター事業計画（案）

〔直営及び西部地域包括支援センターに共通する事業〕

### 1 総合相談支援

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、高齢者にまつわる様々な相談に応じ、解決に向けた支援を行う。また、住民や関係機関に対し、相談窓口としての周知啓発も行う。

### 2 権利擁護

高齢者が地域において尊厳ある生活を維持し、安心して生活ができるよう専門的な視点から支援する。

- ・高齢者虐待対応
- ・成年後見制度の活用支援
- ・専門職を対象にした成年後見制度研修、虐待に関する研修の実施

### 3 包括的・継続的ケアマネジメント支援

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、個々の高齢者の状況や変化に応じたケアマネジメントを実現するために、地域における連携・協働の体制づくりや個々のケアマネジャーに対する支援等を行う。

- ・個々のケアマネジャーからの相談に対応し、助言等を行う
- ・主任ケアマネジャーと協働し、ケアマネジャー向け研修や事例検討会の開催
- ・市内居宅介護支援事業所への巡回訪問相談の実施

### 4 地域ケア会議の開催

地域の課題に対し、医療・介護の専門職等や地域の支援者等による地域ケア会議を開催する。

- ・困難ケース会議（処遇困難ケースについて対応策を検討する会議）
- ・自立支援型会議（ケアマネジャーが利用者本人の自立に資するケアプランを作成できるよう、地域の多職種からの助言を踏まえ、支援方針を検討する会議）

## 〔直営地域包括支援センターが主体的な役割を担う事業〕

### 5 認知症総合支援事業

認知症になっても住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の理解の促進や地域で支え合う仕組みをつくっていく。

- ・ 認知症の相談機関としての周知啓発
- ・ 「認知症初期集中支援チーム」と連携した早期発見・早期対応につなげる相談支援
- ・ 認知症サポーター養成講座開催
- ・ 認知症ジュニアサポーター養成講座開催（対象：小中学生）
- ・ 認知症サポーター活用促進事業「チームオレンジ」の設置に向けた取り組み及び活動支援
- ・ 認知症地域支援推進員や認知症コーディネーター等と連携し、地域で認知症の人や家族を支えるための支援  
（オレンジファーム、認知症カフェ等の活動支援）
- ・ 認知症の方の家族交流会の開催
- ・ 認知症セルフチェックソフトの運用及び周知
- ・ 認知症支援に係る地域ケア推進会議の開催

（参考）〔オレンジファームの様子〕



### 6 在宅医療・介護連携の推進

地域の在宅医療と介護サービスが一体的に提供される体制とするために、医療と介護関係者の連携を促進する。

- ・ 医療と介護の連携推進会議の開催
- ・ 在宅医療・介護連携多職種研修会の開催

## 7 一般介護予防事業

### ①介護予防普及啓発事業

高齢者の健康寿命延伸のため、介護予防やフレイル対策に関する普及啓発を行い、高齢者が自主的に介護予防活動に取り組めるよう意識付けを行う。

- ・『いきいき百歳体操』の普及啓発  
いきいき百歳体操DVD匝瑳市版の活用
- ・介護予防の普及啓発に資する講座・教室等の開催

### ②地域介護予防活動支援事業

住民主体の通いの場において介護予防活動が継続して実施できるよう支援する。

- ・いきいき百歳体操の実施団体に対し、栄養や口腔機能向上等に係る専門職を派遣し、意欲向上及びマンネリ化防止を図る。

### ③地域リハビリテーション活動支援事業

地域における介護予防の取組みを強化するために、リハビリテーション専門職等の関与を促進する。

- ・いきいき百歳体操実施団体へのリハビリ職による指導及び出前講座の実施
- ・地域ケア会議におけるリハビリ職からの専門的助言
- ・介護予防事業全般に係るリハビリ職との意見交換会の実施

### ④生活支援コーディネーターと連携した地域資源の把握

生活支援コーディネーターと連携協働し、地域資源の情報を共有し、地域とのネットワーク構築及び介護予防・日常生活支援の充実につなげる。

### ⑤高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施における連携

上記事業において高齢者の通いの場で展開される健康教育等と連携協働し、体操参加者が介護予防だけでなく生活習慣病の疾病予防や重症化予防等も図れるよう努める。

(参考) [いきいき百歳体操ロゴ]



[DVDジャケット]

